

大学自己評価部会だより

第 65 号 (令和元年 9 月)

■教育研究目標

九州歯科大学は、基本理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行います。

- (1) プロフェッションとしての人間性、豊かな教養、専門知識および技能の備わった歯科医療人を育成する。
- (2) 科学的情報を正しく解釈し、根拠に基づいた歯科保健医療活動が行える人材を育成する。
- (3) 全身の健康という視点に立ち、いかなる社会構造の変化にも対応できる歯科医療人を育成する。
- (4) 多職種と連携し、歯科保健医療を通じて地域社会に貢献することができる歯科医療人を育成する。
- (5) 国際連携交流活動を強化し、国際的な視野に立って歯科保健医療活動が行える人材の育成を推進する。
- (6) 学際領域の学問分野と協働し、地域社会の発展に寄与する国際的な研究を展開する。

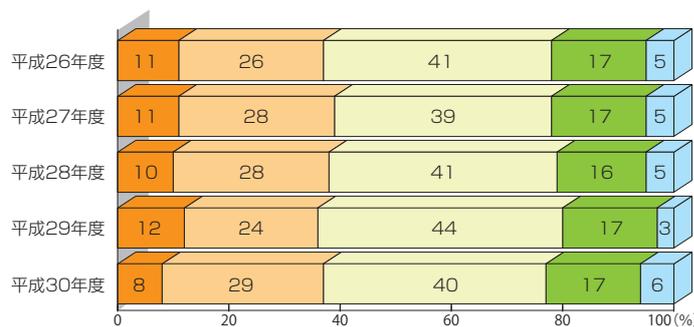
アンケート調査結果を報告します

学部学生を対象とした図書館関連施設、IT関連施設、体育関連施設等の満足度を平成26～平成30年度の各年度で比較しました。

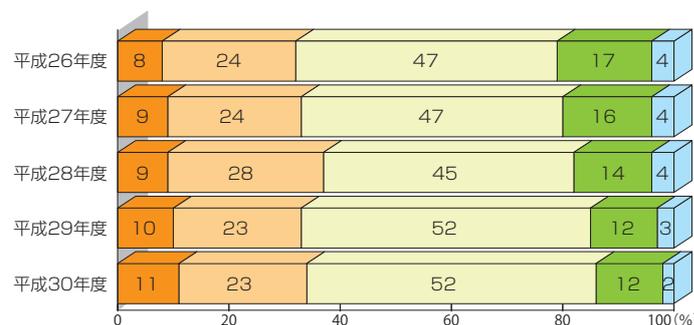
① 図書館関連の満足度

図書館の図書の満足度について、平成26年度から平成30年度にかけて、(あまり満足していない、全く満足していない)の割合の減少が認められました。今後もさらに学習環境および図書の満足度が上昇していくように、改善を継続していかなくてはなりません。

図書館での
学習環境の
満足度



図書の
満足度



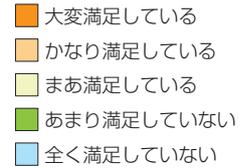
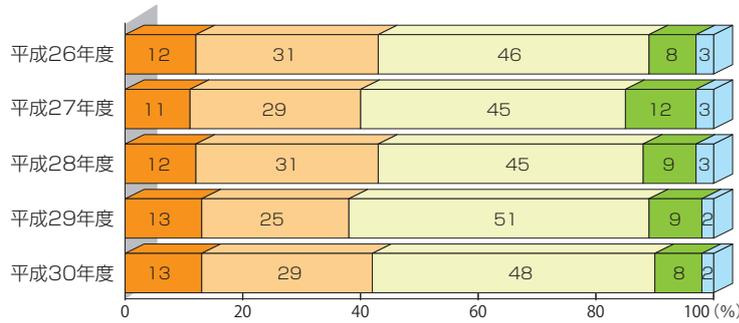
■ 大変満足している
■ かなり満足している
■ まあ満足している
■ あまり満足していない
■ 全く満足していない



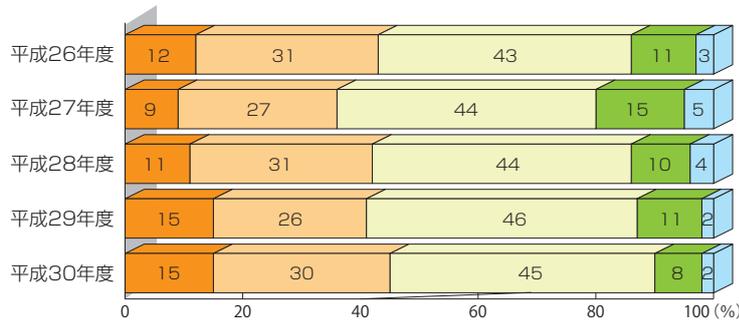
② IT関連施設等の満足度

平成26年度から平成30年度にかけて、演習室およびパソコンの満足度について、(大変満足している、およびかなり満足している)の割合が4割前後を維持しています。

コンピューター 演習室の 満足度



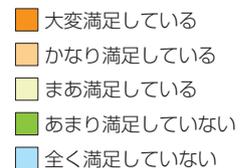
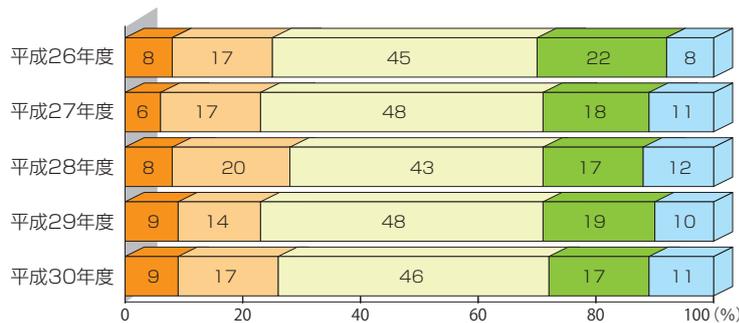
パソコンの 満足度



③ 体育関連施設の満足度

平成26年度から平成30年度にかけて、体育館およびグラウンドの満足度について、(大変満足している、およびかなり満足している)の割合が2割前後を維持しています。

体育館の 満足度



グラウンドの 満足度

